

埼臨技だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7
TEL 048 (824) 4077 FAX 048 (824) 4095 URL:<http://www.sairingi.com/>
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

第61回 埼玉県公衆衛生大会 開催

当会推薦6名、公衆衛生事業功労者として埼玉県知事表彰を受賞

平成29年10月19日(木)、耐震工事を経て新装なった埼玉会館小ホールにて第61回埼玉県公衆衛生大会が開催されました。当会からの推薦による伊藤恵子氏、河村憲一氏、小島徳子氏、庄司和春氏、鈴木雅之氏、山田 攻氏の6名が県知事からの表彰を受けました。誠にありがとうございました。

式典は、主催者挨拶が公務中の上田知事に代わり奥野 立(りゅう)副知事からあり、埼玉県は全国の中では若い人が多い県と言われていて「2025年問題(団塊世代が後期高齢者となる)」も影響は大きくないと思われたりするが、2025年から2050年位まで影響が長く続くものと見られる。高齢人口が増え、労働人口が減り、出生数が減っていく、という人口構造の変化に対応できる行政を目指しており、そこに欠かせない公衆衛生の普及啓発活動の大切さをお話してくださいました。続く来賓祝辞は、小林哲也埼玉県議会議長、金井忠男埼玉県医師会長からあり、受賞者を代表して川越医師会の井上英雄先生の謝辞があり、式典は滞りなく終了しました。

このあと、6名の皆さんと並んでの記念撮影をさせていただきました。今回は女性2名を含む6名でありました。みなさんの益々の発展を祈念いたします。

(文責：津田聡一郎)



写真左より庄司氏 小島氏 伊藤氏 津田会長 山田氏 河村氏 鈴木氏

受賞者 喜びの一言

東武医学技術専門学校
伊藤 恵子

この度、第61回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。ご推薦いただきました埼玉県臨床検査技師会津田聡一郎会長をはじめとする執行部の皆様、そして理事の方々に厚く御礼申し上げます。

今回の受賞は、埼臨技理事、検査室管理運営委員等の活動を評価していただいたものと思います。このような活動を継続できたのも、先輩方のご指導、ともに活動してきた仲間の存在、そして、何よりも活動の場に快く送り出してくれた職場の方々の理解と協力があったからこそと、深く感謝申し上げます。

今後も、埼臨技と臨床検査技師養成校とのつながりを強め、共に発展していけるよう、努めて参りたいと存じますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

この度は誠にありがとうございました。

JCHO埼玉メディカルセンター
河村 憲一

この度、第61回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。この栄えある賞を受賞するにあたり推薦、ご尽力いただきました埼玉県臨床検査技師会津田聡一郎会長をはじめ埼臨技執行部の皆様に感謝いたします。

この度の受賞は、細胞検査研究班での活動をご評価いただいたものと考えております。技師会活動において会員の方が一番身近に感じ、関わりの多い部分が研究班の活動だと考えております。このような活動に諸先輩方からのご指導のもと、仲間たちと時間を共有し、お互いに刺激を受けながら切磋琢磨して活動させていただいたことに深く感謝申し上げます。

今後も埼玉県臨床検査技師会の発展のために微力ながら尽力していきたいと考えております。この度は誠にありがとうございました。

上尾中央医科グループ 医療法人社団愛友会 蓮田一心会病院
小島 徳子

この度、第61回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。埼玉県臨床検査技師会の会長、副会長、職場の皆様、また関わりのある多くの方々に感謝の念が堪えません。

私は、昭和60年の3月下旬、上尾中央医科グループの基幹施設である上尾中央総合病院に入職し、30年半勤務した後、白岡中央総合病院を経て、現在は蓮田一心会病院におります。その間、埼玉県医学検査学会の実行委員を数回経験し、また各種研修会、セミナー、総会などに出席することで、埼玉県臨床検査技師会の勢いと力強さを感じておりました。その後ご縁があって理事になり、多くの行事や理事会への出席を通し、今では技師会の大きな結束力を認識しています。いま、このような環境の中で活動させていただけることを誇りに思います。

仕事と家庭の両立に悩んだこともあります。その時その時にできることを精一杯行ってきました。失敗も数えきれないほどあります。でも我慢強さと決してあきらめない気持ちを持って、今日までできました。

今後は、微力ですがお世話になっている技師会や皆様方への恩返しのため、今までの経験を活かして精進して参りたいと思います。本当にありがとうございました。

埼玉医科大学総合医療センター
庄司 和春

この度、第61回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。この栄えある賞の候補としてご推挙いただきました埼玉県臨床検査技師会津田聡一郎会長をはじめ、理事の皆様および諸先輩の方々に深く感謝申し上げます。

今回の受賞は、血清検査研究班および埼玉県医師会精度管理事業の活動を評価していただいたものと思いますが、歴代班長のご指導、各班員のご協力、そして職場の皆様の支えがあればこそこの受賞と考えております。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

今後も微力ではありますが、技師会活動に尽力し少しでも貢献したいと考えておりますので、引

き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。この度は誠に有難うございました。

埼玉医科大学病院
鈴木 雅之

この度、第61回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。ご推薦をいただきました津田聡一郎会長をはじめ、理事の方々に深く感謝申し上げます。今回の受賞は、輸血研究班の活動に対し評価をいただいたものと思います。

私が、輸血研究班の活動をさせていただいたのは25年ほど前で、20歳代で研究班長という重責を務められましたのは、多くの諸先輩方のご指導、ご助力の賜物と感謝しております。

今回の受賞で、あらためて当時を思い返し、多くの出会いの機会を与えていただいたことが、私の臨床検査技師としての基礎となったと感じております。

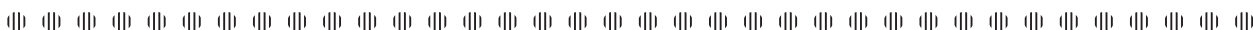
今後も埼玉県臨床検査技師会の会員として、会の発展に寄与させていただきたいと感じております。この度は誠にありがとうございました。

埼玉医科大学病院
山田 攻

この度、第61回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労賞を受賞させていただきました。この栄えある賞にご推薦いただきました埼玉県臨床検査技師会・津田聡一郎会長をはじめとします埼玉県臨床検査技師会の皆様の御尽力に心より感謝いたします。誠にありがとうございました。

今回の受賞につきましては、輸血研究班の活動ならびに埼玉県医師会精度管理事業などの活動に対して評価いただいたものと思われます。いずれの活動も私個人の成果は微々たるものに過ぎず、輸血研究班の皆様、技師会の先輩の方々、理事の皆様からのご指導、ご支援の賜物であり、更にこのような活動に常日頃よりご理解、ご協力をいただいております職場の皆様、更には家族にもこの場を借りて御礼を申し上げます。

これからもいただいた賞を励みに、埼玉県臨床検査技師会や埼玉県医師会精度管理事業の発展に微力ではありますが貢献したいと思っております。今後とも皆様方からのより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



深谷健康まつり開催される

平成29年10月28日(土) 深谷市ビクタートルで開催された第12回深谷市福祉健康まつりに、埼臨技公益事業の一環として参加協力しました。当日は、悪天候にもかかわらず、会場には多くの市民の皆様が来場し、大変盛況でした。当日参加協力していただいた、埼臨技スタッフの皆様には、心より感謝申し上げます。

以下に埼臨技イベントスタッフとして参加協力していただいた方の感想を記載します。



深谷健康まつりに参加して

社会医療法人 壮幸会 行田総合病院 鳴滝 結

先日、深谷ビクタートルで行われた深谷市福祉健康まつりに参加させていただき、地域の皆様へ血管年齢測定を行いました。

今回は予想を上回る500名以上の市民の皆様にお越しいただいたとのことでした。普段これほど多くの方と接する機会はなく、私自身非常に貴重な経験をする事ができました。検査だけでなく、結果説明もさせて頂く機会をいただき、普段の仕事では検査することのみが多いため、患者さんへのわかりやすい説明をはじめ、コミュニケーションの大切さを学びました。

検査結果に対する質問やその後の対策など、熱心に質問されている方を見て、健康に対する皆様の意識の高さに多くのことを考えさせられました。また、普段の生活では気づくことができない身体の異変を早期に発見するため、定期的に健診を受けること、生活習慣の見直しの大切さを改めて学ぶことができ、他施設の皆様と協力し合えたことは、とても勉強になりました。

今回経験した多くのことを日常業務へ活かしていけたらと考えています。このような機会をいただきありがとうございました。



各研究班の研修会報告を致します。

テーマ 生理・微生物・公衆衛生研究班合同研修会 「臨床検査技師が知っておくべき院内感染対策」

主催 生理検査・微生物検査・公衆衛生検査研究班

実施日時：平成29年 8月18日 19時00分～20時30分

会場：大宮ソニックシティ 906号室 点数：基礎教科－20点

講師：奥住 捷子（上尾中央医科グループ 上尾中央総合病院）

参加人数：会員92名 賛助会員2名

出席した研究班班員：

生理検査研究班：早川勇樹 仲野浩 家城正和 関口知詠子 田名見里恵 横尾愛

微生物検査研究班：金田光稔 森圭介 牧俊一 渡辺典之 小棚雅寛 永野栄子

公衆衛生検査研究班：穴原賢治 榊原外江 阿保一茂 立塚梓 石井孟

研修内容・感想など

生理・微生物・公衆衛生研究班合同研修会として、奥住氏に「臨床検査技師が知っておくべき院内感染対策」について講演していただいた。

院内感染対策は院内事業のひとつになっており各施設で積極的に行われている。院内感染対策として「施設内感染とは」からお話いただき、病院としての体制づくり、標準予防策、感

染経路別予防策、業務にともなう感染制御について事例を交えながら解説していただいた。病院としての体制づくりとして重要なことは、院内感染対策のための指針の作成と委員会の開催、作業者に対する研修の実施、感染症の発症状況の報告、院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策であるとお話された。

提示していただいたデータの中で、トイレの中でペーパーホルダーの蓋が特に菌に汚染されていたという内容は意外性があり、手洗いの重要性を改めて感じさせられた。

患者さんと接することが多くなった現在、「知っていても、実行しなくてはダメ、感染しない！感染させない！」を合言葉に、業務に取り組む必要があることを改めて感じられた良い機会となった。

(文責：家城正和)

テーマ **自動機器の特性を理解しよう！ ～各種自動機器の利点・欠点～**

主催 微生物検査研究班

実施日時：平成29年9月22日 19時00分～20時30分

会場：大宮ソニックシティ 604号室 点数：専門教科ー20点

講演 1：Walk Awayについて

講師：永野 栄子（獨協医科大学越谷病院）

講演 2：Vitekについて

講師：森 圭介（株式会社 ビー・エム・エル総合研究所）

講演 3：フェニックスについて

講師：荻野 毅史（埼玉県済生会川口総合病院）

講演 4：RAISUSについて

講師：酒井 利育（自治医科大学附属さいたま医療センター）

参加人数：会員49名 賛助会員6名

出席した研究班班員：渡辺典之 永野栄子 酒井利育 砂押克彦 牧俊一 小西光政 森圭介
小棚雅寛 毛利光希

研修内容・感想など

今回の研修会は、「自動機器の特性を理解しよう！～各種自動機器の利点・欠点～」を主題とした。現在、細菌検査で使用されている主要な自動機器は4機種あり、実際にそれぞれの機種を使用されている施設の方々にご講演していただいた。

講演1では、Walkawayの特徴として、プロンプト法と基準濁度法の2通りあり、判定が目視で出来ることが利点として説明された。しかし医療廃棄物が多いと、結果判定は翌日になってしまうことが欠点として挙げられた。

講演2では、Vitekの特徴として、菌液の分注から判定まで全自動で行え、迅速同定が可能なことや医療廃棄物が少ないことが利点として説明された。一方で判定を目視できないことが欠点として挙げられた。

講演3では、フェニックスの特徴として、迅速に同定結果と薬剤感受性判定が可能なことが利点として説明された。McFarland0.25で測定できるモードが搭載されているが、他機種との同定不一致率が高く、判定が目視できないことが欠点として挙げられた。

講演4では、RAISUSの特徴として、同定方法に蛍光検出を用いており、嫌気性菌・酵母様真菌の感受性測定が可能なことが利点として説明された。一方で、同定できる菌名数と測定できる最大検体数が他機種と比べて少ないことが欠点として挙げられた。

上記は講演の一部であるが、それぞれの機種の利点・欠点に関して詳細な解説をしていただいた。実際に自動分析機を使用している施設の方に「使用感」を伺える機会は少ない。自施設に適切な機器選びの基準を得ることのできる非常に有意義な時間となった。また、現在自施設で使用している機器に関してもさらに理解を深めることができた。

(文責：毛利光希)

テーマ **婦人科ホルモンの基礎と臨床について学びましょう** **性腺ホルモンの基礎とAMH**

主催 血清検査研究班

実施日時：平成29年9月28日 19時00分～21時00分

会 場：大宮ソニックシティ 905号室 点数：専門教科－20点
 講 師：山田 洋一（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）
 参加人数：会員29名 学生2名
 出席した研究班班員：庄司和春 大島まり子 鯨井智子 多川祐介 岩崎篤史 天野直樹
 中別府奈穂子

研修内容・感想など

今回の研修会は、山田氏から性腺ホルモンの基礎とAMHについてご講演いただいた。

はじめに内分泌のしくみと性腺ホルモンについてお話していただいた。hCGの働きとして、初期の妊娠反応検査に有用のことは勿論、妊娠維持や甲状腺刺激作用、男児の性分化促進などがある。エストロゲン・プロゲステロンは、妊娠・非妊娠の各期や乳腺の発達において、協調作用と拮抗作用をもつとされている。続発性無月経は排卵障害に起因してることが多く、排卵障害の鑑別をすることが重要である。診断では血中ホルモン検査で障害部位を絞り込んでいく。

2015年度、生殖補助医療（ART）によって生まれた子ども：51001人で出生児全体の約19人に1人が高度不妊治療により誕生したことになる。有望な卵胞を採卵し、顕微授精させるための有望な胚盤胞を得ることがART成否につながる。AMHとは抗ミュラー管ホルモンの略で発育過程にある卵胞から分泌されるホルモンである。原始卵胞から発育する前胞状卵胞数を反映し、卵巢の予備能を表すとされている。また、20歳ころより年齢と共に低下していき、閉経後は検出されなくなる。

今回参加者の中には学生の方もいて、婦人科ホルモンの基礎という内容だったので非常に勉強になったのではないかと思われた。また、研修会での知識を是非ルーチン検査でも活かしていただければと感じた。

（文責：中別府奈穂子）

求人案内

- 社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会
総合母子保健センター 愛育病院
採用条件：正職員 2名
連絡先：03-6453-7300 管理課 熊沢
- 医療法人 山柳会 塩味病院
採用条件：正職員 臨時職員（パート）
非常勤職員
連絡先：048-467-0016
法人人事部長 神谷秀悟
- 獨協医科大学越谷病院
採用条件：正職員
連絡先：048-965-9138 職員係 三戸
048-965-4954 臨床検査部 柴崎
- 一般財団法人 東京保健会 病体生理研究所
採用条件：正職員
連絡先：03-3956-4102 内線507
人事担当 桐山まき
- 医療法人 協友会 彩の国東大宮メディカルセンター
採用条件：正職員
連絡先：048-665-6166
人事課 採用担当 大山
- 医療法人 早仁会 久喜メディカルクリニック
採用条件：正職員
連絡先：0480-25-6555 村上
- 深谷寄居医師会メディカルセンター
採用条件：臨時職員（パート）
連絡先：048-572-2411 健診Ⅱ課 田畑
- さくら記念病院
採用条件：正職員
連絡先：049-253-3811
事務長 平田陽一
- 株式会社 ビーシーエルジャパン 病理・細胞診センター
採用条件：正職員 臨時職員（パート）
連絡先：049-234-7310 人事課 古田島
- 医療法人 大宮シティクリニック
採用条件：正職員 臨時職員（パート）
連絡先：048-645-1256 本部長 星野

給与、社会保険等、詳細につきましては掲載してある連絡先にてご確認をお願いいたします。

平成29年度
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
第7回 理事会議事録

日 時：平成29年10月12日(木) 19時00分より

場 所：埼臨技事務所

さいたま市浦和区領家 7-14-7

議 題：Ⅰ. 行動報告 Ⅱ. 報告事項
Ⅲ. 承認事項 Ⅳ. 議題

出 席：(理事)津田 神山 岡田 矢作 小山
奈良 猪浦 長岡 松岡 小島
石井 濱本 藤井 神嶋 長澤
伊藤 濱田 山口 鳥山 阿部
(監事)遠藤 細谷

欠 席：(理事)島村 武関

本日の理事会の出席者は22名であった。理事の出席者は20名で、現在数22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。

議長は、定款第32条第1項より、津田聡一郎会長が務めることとなった。

Ⅰ. 行動報告 (平成29年9月14日～平成29年10月11日)

9月14日(木)平成29年度第6回理事会：

津田、神山、岡田、矢作、小山、奈良、猪浦、長岡、松岡、小島、石井、濱本、藤井、長澤、伊藤、濱田、武関、阿部、遠藤、細谷

9月15日(金)第54回日臨技関甲信・首都圏支部

医学検査学会第7回実行委員会：
津田、濱本、小山、神山、矢作、奈良、猪浦、長岡、松岡、小島、石井、藤井、長澤、神嶋、伊藤、濱田、山口、武関

9月20日(水)第17回わらび健康まつり第3回実行委員会：藤井

9月25日(月)第12回深谷市福祉健康まつり第2回実行委員会：濱田、阿部

9月26日(火)平成29年度第1回検査室運営研修会：神山、濱本、藤井、長澤、神嶋、濱田、長岡

9月27日(水)全国「検査と健康展」浦和コルソ打合せ：長澤

10月5日(金)第54回日臨技関甲信・首都圏支部

医学検査学会第8回実行委員会：
津田、濱本、小山、神山、矢作、奈良、長岡、松岡、小島、石井、藤井、神嶋、伊藤、濱田、武関、阿部

Ⅱ. 報告事項

1 事務局

- 1) 9月9日・10日、リレー・フォー・ライブ2017さいたまへの協力御礼があった。
- 2) 日臨技より「会員専用サイト」変更履歴確認事務および共同利用の整備についての周

知について連絡があった。

個人情報保護規程も併せて周知の予定。

- 3) 日臨技災害時支援対策マニュアルに基づく災害対策責任者として矢作常務理事を推薦した。

2 総務部

- 1) 「埼臨技だより」第461号、10月15日発行予定

3 事業部

- 1) 9月20日、第17回わらび健康まつり第3回実行委員会に藤井理事が出席した。
- 2) 9月25日、第12回深谷市福祉健康まつり第2回実行委員会に濱田理事、阿部理事が出席した。
- 3) 9月26日、第1回検査室運営研修会が開催された。
- 4) 9月27日、浦和コルソで全国「検査と健康展」の打合せに長澤理事が出席した。
- 5) 9月28日、衆院議員選挙の為、第17回わらび健康まつり中止の連絡があった。

4 学術部

- 1) 10月15日、平成29年12月、平成30年1月生涯教育研修会プログラム発行

5 精度保証部

- 1) 特になし。

6 会計部

- 1) 平成29年度正会員費14名分70,000円、入金金14名分14,000円、合計84,000円の入金があった。
- 2) 生涯教育推進研修会助成金50,000円×3研修会、合計150,000円の入金があった。
- 3) 全国「検査と健康展」助成金500,000円の入金があった。
- 4) 石井印刷へ、埼臨技だよ460号印刷代121,947円を支払った。
- 5) 事務所リフォーム時に武蔵野銀行より借入した6,000,000円の返済が、9月25日に終了した(融資日平成26年9月30日)。

7 精度管理委員会

- 1) 平成29年度埼玉県医師会精度管理調査速報発送予定

8 一都八県会長会議

- 1) 特になし。

9 日臨技関甲信支部

- 1) 特になし。

10 日臨技

- 1) 特になし。

11 第54回日臨技関甲信・首都圏支部医学検査学会

- 1) 10月20日、第9回実行委員会を開催予定。

Ⅲ. 承認事項

1 事務局

- 1) 会員動向(平成29年度分)

平成29年10月1日現在

会員数 2,911名

(新入会員 255名[平成28年度会員数2,730名])

賛助会員 83社[平成28年度 82社]

承認された。

2 総務部

- 1) 第46回埼玉県医学検査学会実行委員長について
長岡勇吾氏（さいたま赤十字病院）とすることで承認された。

3 事業部

- 1) 平成29年度第1回検査室運営研修会決算報告について
承認された。
- 2) 平成30年賀詞交歓会・各賞受賞記念祝賀会について
承認された。
- 3) 平成29年度糖尿病週間無料相談会人員派遣リストについて
10月29日(日)から11月23日(日)まで、4会場14名の会員を派遣することで承認された。

4 学術部

- 1) 平成29年度日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会（第54回）生理検査研究班セミナーにおける事前調査実施について
承認された。

5 精度保証部

- 1) 特になし。

6 会計部

- 1) 特になし。

7 精度管理委員会

- 1) 特になし。

8 第54回日臨技関甲信・首都圏支部医学検査学会

- 1) 特になし。

IV. 議題

- 1) 遺伝子・染色体連絡委員について

山口学術部長より平成30年度以降の遺伝子・染色体連絡委員の交代について発言があった。これを受け理事会審議の結果、遺伝子・染色体検査に従事している会員を調査し、継続審議とすることで承認された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

**お知らせ**

平成30年賀詞交歓会及び 各賞受賞記念祝賀会開催のご案内

日 時：平成30年1月12日(金) 午後6時30分～午後9時

会 場：ラフレさいたま 4階「櫻の間」

会 費：8,000円

問い合わせ先：公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

TEL：048-824-4077

FAX：048-824-4095

E-mail：sairingi@sairingi.com

あ と が き

平成29年10月28日(土)、28日(日)に平成29年度日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会(第54回)が開催されました。

学会の準備は昨年(28)年の山梨視察から始まり、毎月の実行委員会を経て当日を迎えました。実行委員会での皆様(特に若手の委員)の次々として出てくるアイデアにその発想力の旺盛なことに感服いたしました。そして、そのアイデアとして動画配信症例検討会を試みましたが、評判もよく大盛況でした。

今回の学会は台風22号の接近に伴う大雨の悪天候にもかかわらず、一般市民も含め1627人の参加がありました。そのため、どの会場も満席状態であり、盛会裏に終了いたしました。また、学会には大変多くの会員の方々に実務委員として協力していただき、当日の運営がスムーズに進行できました。実務委員の方々に心より感謝いたします。

(奈良 記)

